

## 「APN グランドデザイン委員会」

### 1. 構成員

#### 1) 委員

委員長：岡谷恵子（日本看護系大学協議会常任理事）

委員：上野昌江（関西医科大学）、宇佐美しおり（四天王寺大学）、  
神里みどり（沖縄県立看護大学）、河口てる子（日本私立看護系大学協会）、  
小松浩子（慶應義塾大学）、佐藤幸子（山形大学）、瀬戸奈津子（関西医科大学）、  
田中美恵子（東京女子医科大学）、棚橋さつき（高崎健康福祉大学）、長戸和子（高知県立大学）、  
正木治恵（千葉大学）

#### 2) 協力者

田代真利子（東京女子医科大学病院）

### 2. 趣旨

本委員会は、これまでに本協議会が提示してきた高度実践看護師（以下、APN という）のグランドデザインの検討経過を踏まえ、APN の教育の質保証、養成の推進、ナースプラクティショナーの資格認定制度、APN の役割・機能と裁量の範囲等について検討し、日本における APN 制度のビジョンを示し、制度構築に向けての戦略を検討することを目的として活動する。

### 3. 活動経過

本委員会は、5 回の委員会を開催。

第 1 回委員会では、2018 年度に策定した「日本看護系大学協議会ナースプラクティショナー（JANPU-NP）資格認定規程」および「日本看護系大学協議会ナースプラクティショナー（JANPU-NP）資格認定細則」に基づき、第 1 回目の JANPU-NP 資格認定審査を実施するために、JANPU-NP 資格認定委員会と同実行委員会の委員を選出した。委員は、APN グランドデザイン委員会のメンバーから選定することと、認定実行委員会委員は資格認定委員会委員が兼ねることとし、5 名の委員を選出し、理事会に推薦し承認を得た。

第 2 回委員会では、APN の養成数拡大のための方策について議論を行った。本協議会データベース（2017 年度）によると、修士課程修了者数は 1,634 人で、このうち専門看護師課程の修了者は 119 人。専門看護師教育課程を有する大学院は 109 校なので、専門看護師教育課程修了者は 1 大学院あたり平均 1 人ということになる。専門看護師の養成数が少ない原因として、専門分野が細分化されており、さらに専門分野ごとの教育に比重が置かれているため教員の負担が非常に大きく定員数を増やせないこと、また専門看護師教育課程を含め、大学院への進学希望者が少ないことなどが考えられる。そこで、専門看護師の養成数拡大のための方策として、APN 教育課程の整理統合、大学間の連携による資源の効率的活用、e-learning 等 ICT の活用により働きながら効果的に学べる仕組みの構築、認定看護師や特定行為研修修了者の大学院進学への促進などの方策が提案された。APN の養成数を増やして、APN を一定規模の集団にしていくことは、これからの超高齢・少子化社会におけるヘルスケアニーズに看護が積極的に応えていくために不可欠である。そのために、グランドデザインでは、APN 養成の目標数を掲げて、養成拡大に資する教育課程のモデルと具体的な養成拡大の方策を提示することとした。

第 3 回～第 4 回委員会では、APN のコンピテンシー、機能、裁量の範囲、CNS と NP の役割機能の違い、米国の APN 制度、NP の分野、APN 教育課程のあり方などについて議論を行い、グランドデザインとしては、アメリカの APN 教育に関するコンセンサスモデルを参考に、APN 養成数を増やすために必

要な教育の再構築として日本版コンセンサスマデルを提案することとした。

第5回委員会では、「APN グランドデザイン（案）」について議論を行った。グランドデザインは、2040年に向けたAPN制度のビジョンとして次の2つの目標を掲げた。

- 1) 高度実践看護師を2040年までに3万人輩出する。
- 2) 高度実践看護師制度を日本の看護制度に正式に位置付け、公的な資格制度を創設する。  
(グローバルスタンダードを念頭に置いた高度実践看護師制度の創設)

「APN グランドデザイン（案）」では、1)のビジョンを達成するための具体的な方策として、APN教育課程の日本版コンセンサスマデル（案）について議論を行った。2)のビジョン達成のためにAPNの規制の仕組み、CNSとNPの違い、現在2つの団体が認定しているNP資格と教育課程認定の一本化等について議論した。

2018年度、2019年度の本委員会の議論を踏まえて「2040年に向けたAPN グランドデザイン」を策定した。今回、委員会が示したグランドデザインは、現行のAPN教育課程の構造を大きく変更するものとなっており、最終的に理事会での承認を経て、本協議会公式ホームページに全容を掲載することとする。

#### 4. 今後の課題

- ・会員校に対して「2040年に向けたAPN グランドデザイン」を周知し、意見聴取を行い、実行性のあるグランドデザインに精錬する。
- ・グランドデザインを具体的に実行していくための工程を示す。
- ・APN資格制度について、会員校の合意形成をはかる。そのうえで、制度構築のために行政機関や関係団体との協議を進める。
- ・社会や国民に対して、APN制度の理解を深めてもらうための啓発活動を行う。

#### 5. 資料

なし